

平成29年度病害虫発生予察指導情報 対象病害虫：ナシ黒斑病

平成29年7月25日
鳥取県病害虫防除所

表1 ナシ黒斑病の新梢葉の発病状況(平成29年)

地 区	新 梢 葉 の 発 病 率 ¹⁾ (%)								
	6 月			7 月			9 月		
	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年 ²⁾	本 年	前 年	平 年
鳥取市 1	4.1	2.4	0.7 ³⁾	40.9	22.4	3.9 ³⁾			
鳥取市 2	3.7	1.5	0.5	32.4	10.2	2.2			
鳥取市 3	20.8	14.9	5.0	21.4	35.6	14.0			
八頭町	0	0	0.3	6.3	2.2	1.3			
湯梨浜町 1	6.1	3.8	0.6	6.0	1.4	1.2			
湯梨浜町 2	0	1.1	0.9	0	3.4	0.6			
倉吉市	0.6	0	0.4	4.7	4.1	0.9			
園 試	2.6	3.1	1.8	20.4	5.7	8.3			
琴浦町 竹ノ内	3.0	1.5	0.4	7.7	4.4	1.7			
大山町 1 中山	0	1.1	0.3	2.6	0.5	2.4			
大山町 2 名和	0.6	4.0	0.8	5.3	4.9	1.1			
南部町	0.6	0	0.4	0	2.4	0.7			
平 均	3.5	2.8	1.0	12.3	8.1	3.2			

(注)

¹⁾ 1園当たり10新梢について全葉数及び病葉数を調査

²⁾ 平成19～28年の平均値

³⁾ 平成22～28年の平均値

<要約>

7月18, 19日の調査では、新梢葉における発病率は平年と比較して高い12.3% (平年3.2%) であり、発生量は平年に比べて多かった。

<対策>

今後、発病の多い園では、降雨が多い場合には慣行防除に加えて追加防除を実施する。防除薬剤には、有機銅水和剤 (キノンドーフロアブル、ドキリンフロアブル)、アリエッティC水和剤、ベルクトフロアブルなどがある。

平成 2 9 年度病虫害発生予察指導情報

対象病虫害：ナシ黒斑病

平成 2 9 年 7 月 2 5 日
鳥取県病虫害防除所

表 1 ナシ黒斑病の果実における発病率（平成29年）

地 区	ポリ袋検定法による 幼果の発病率 ¹⁾ (%)			被 袋 果 実 の 発 病 率 ²⁾ (%)					
				6 月			7 月		
	本 年	前 年	平 年 ³⁾	本 年	前 年	平 年 ³⁾	本 年	前 年	平 年 ³⁾
鳥取市 1	1.7	1.6	0.3 ⁴⁾	0	0	0.2 ⁴⁾	3.3	1.7	1.0 ⁴⁾
鳥取市 2	3.5	5.6	1.1	5.0	0	0.2	16.7	3.3	0.7
鳥取市 3	4.2	8.0	7.8	10.0	15.0	6.4	8.3	18.3	10.6
八頭町	1.7	0	0.5	0	0	0.7	0	0	0.7
湯梨浜町 1	0	0	0.4	0	0	0.2	0	0	0.2
湯梨浜町 2	2.6	0	0.7	1.7	0	0	0	0	0
倉吉市	2.5	0	0.7	0	0	0.4	3.3	0	0.8
園 試	1.7	0	3.3	3.3	0	2.6	6.7	5.0	11.0
琴浦町	0.8	0	0.6	0	3.3	0.6	0	0	1.8
大山町 1	3.3	0	0.8	0	0	0.2	5.0	0	0.9
大山町 2	4.5	0	1.3	0	0	0.4	1.7	0	0.2
南部町	0.9	0	0.5	0	1.7	0.2	0	0	0.5
平均	2.3	1.3	1.5	1.7	1.7	1.0	3.8	2.4	2.4

(注)

¹⁾ 1 園当り 1 0 0 ～ 1 2 0 果について調査(試料採取：4 月 2 7，2 8，3 0 日、採集後 2 3℃ に 3 日間静置後、発病率調査)

²⁾ 1 園当り 6 0 果について調査(調査日：6 月 1 4，1 5，1 6，1 8 日、7 月 1 8，1 9 日)

³⁾ 平成 1 9 ～ 2 8 年の平均値

⁴⁾ 平成 2 2 ～ 2 8 年の平均値

<要約>

被袋果実の発病率は、平年と比較してやや高い 3. 8 % (平年：2. 4 %) であり、発生量は平年に比べてやや多かった。